

T.M.P.H.ニュース

2016 Spring Vol.14

Tokyo Metropolitan Police Hospital News

CONTENTS

- 東京警察病院87年の歩み
- 放射線科の紹介
- 医師コラム「橋本病(慢性甲状腺炎)について」
- 毎月22日は禁煙の日
- 予防医学センターの紹介
- 最新型CTの紹介
- 区民健康講座のご案内 ● 「提案箱」の紹介

東京警察病院 87年の歩み 1929~2016

1929年(昭和4年)3月18日

東京警察病院開院(飯田橋)(8科144床、職員83名)



警視庁職員の拠出金により警視庁職員及びその家族の診療を行う職域病院として開設。(1945年(昭和20年)、一般にも開放)

1954年(昭和29年)12月9日

増改築工事完了(428床)



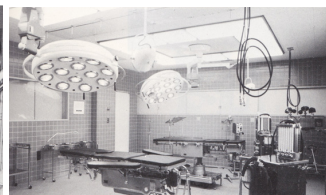
昭和29年改築後の病棟



落成式の様子



開院1周年記念式の様子



中央手術室の様子(昭和40年)

東京警察病院に特異な事業に、日本政府や警視庁本部の特命に基づいての医療活動があります。

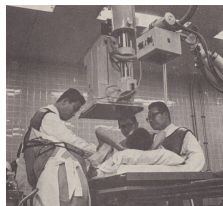
《過去の主な活動》

- 1995年(平成7年)3月
- 1996年(平成8年)12月
- 2013年(平成25年)1月

地下鉄サリン事件発生後における山梨県上九一色村強制捜査の援護活動
ペルー日本大使館占拠事件への特別医療チーム緊急派遣
在アルジェリア邦人に対するテロ事件で医療チーム派遣

1969年(昭和44年)12月

増改築工事563床



増築された病院での治療の様子(昭和45年)

2008年(平成20年)4月

中野区に新築移転(23科431床、職員724名)



2005年(平成17年)9月

新病院建設着工



2015年(平成27年)12月

(23科415床、職員947名)



当科は、医師5名、放射線技師25名、看護師9名(外来Ⅱ)で業務を行っています。

診断部門と治療部門に大別され、診断部門では各種一般撮影(骨密度、マンモグラフィー)の他、CT(320列)、MRI(3.0T)、RI(SPECT)、血管撮影(バイブレーション、心臓カテーテル)などの高度な画像診断機器を取り揃え、それぞれの専門スタッフ、専門医が検査施行及び報告書を作成しています。最新の診断機器を開業医の先生方にも利用して頂き、より多くの患者さんに高度な画像診断を受けて頂く体制作りを行っています。迅速かつ的確な診断に基づく最適な診療が、地域医療において重要なことと考えています。



治療部門では、患者さんの病変(腫瘍)の種類や広がりに応じた最適な治療計画を立て、放射線照射する治療を行います。外科手術と比べて、臓器の機能や形態が温存できる利点があります。安心して治療を受けて頂けるように、治療方針については専門医、専門技師、専任看護師が時間をかけて分かりやすく説明し、スタッフ全員が患者さんに寄り添い、きめ細かい支援を心がけております。

安全な医療と高度な画像診断を地域医療へ提供できる放射線科を目指しています。

放射線科の紹介



東京警察病院
Tokyo Metropolitan
Police Hospital

東京警察病院の頭文字「T」をモチーフに、3つの「意味」を込めてつくられました。

- Thoughtful(ソートフル).....患者様の立場に立った医療を目指しています
- Technical(テクニカル).....医療レベルの向上に努めています
- Trustworthy(トラストウォーシー).....皆様の信頼に応えています

医師コラム

橋本病(慢性甲状腺炎)について

橋本病は中年以降の女性の10人に1人以上いるとも言われる頻度の多い病気です。慢性の病気ですので一生お付き合いしなくてはなりません(自然に治る病気ではありません)が、この病気で命取りになることはまずありません。

日常生活上の注意

昆布(ヨード)の食べ過ぎで甲状腺機能低下となることがあります。積極的に昆布を多く食べる(根昆布等の健康食品として出回っていることもあります)はしないほうがいいでしょう。インスタントのダシにも昆布のエキ스는入っておりすべての昆布製品を制限することはできませんが、通常の使用量なら支障はないと思います。その他の海藻類にもヨードは含まれていますが、昆布よりは少ないので、日常の食生活の範囲(ときどきのワカメのみそ汁、ときどきの海苔の佃煮等)なら問題ないと思います。山盛りの海藻サラダを毎日食べることはやめたほうがよいと思います。

大半の人は、甲状腺がはれる(はれても窒息することはありません)だけです。なかには下に述べるようなホルモンの異常をきたし治療が必要になる人もいます。

【甲状腺機能低下症】

橋本病の1~2割に甲状腺ホルモンの低下を認め、また現在、甲状腺機能正常でも5年後に5%、10年後に15%が機能低下になると言われています。

○症状

便秘、脱毛、皮膚乾燥、疲れやすい、生理不順、寒がり、むくみ、声のかすれなどがあります。老人では、ボーとしている、物忘れがひどいなど認知症だろうと放っておかれ、治療したら10才以上も若返ったような人もいます。

○血液検査

高コレステロール血症、貧血や筋肉、肝臓の数値の異常を指摘されることがあります。健康診断等でこれらの異常が疑われたら、甲状腺機能も調べて下さい。

○治療

チラーヂンSという甲状腺ホルモン剤を飲んでいただきます。体の調子に合わせ少しずつ増やします。安定すれば2~3ヶ月分の薬を一度に処方できるので、毎月外来に来る必要はありません。チラーヂンSは風邪をひいた時も必ず飲んで下さい。もし朝食後に飲み忘れたら、気がついた時でいいですから決められた量をその日のうちに必ず飲んで下さい。また妊婦さんが飲んでも赤ちゃんに奇形をもたらすことはありません。

【一過性甲状腺中毒症】

一時的に甲状腺がこわれ、血液中の甲状腺ホルモンが増えることがあります。

○症状

動悸、体重減少、汗かき、手の振るえ、甲状腺の痛み。(1~2ヶ月続く)

○治療

自然に収まる事が多いですが、症状が強い時には薬を使う事もあります。



腎代謝科部長
高澤 和永
[専門領域]
内科全般
内分泌・代謝(糖尿病)
[主な資格]
日本内科学会 認定医
日本内分泌学会 評議員
日本内分泌学会 専門医
日本内分泌学会 指導医
日本甲状腺学会 評議員

現在、甲状腺機能は正常でも、将来異常になることもあります。また出産後数ヶ月の間、甲状腺ホルモンが一時的に上がったり、下がったり、変動する場合があります。

定期的に(1年に数回)通院し検査を受けると、症状が軽いうちに異常を発見する事が可能です。定期的な通院が困難な方は、下記の症状に注意し、思い当たる症状があれば、受診してください。

**こんな症状
ありませんか？**

皮膚乾燥

脱毛

便秘

疲れやすい

生理不順

寒がり

禁煙外来のご案内

禁煙の効果とメリット

禁煙をはじめてみませんか？
禁煙に取り組みたい皆様のお手伝いをします！



呼吸が楽になる



お金や余暇が有効に使える



食事がおいしくなる

診察予約方法 1階④番・初診窓口でお申し込みください。

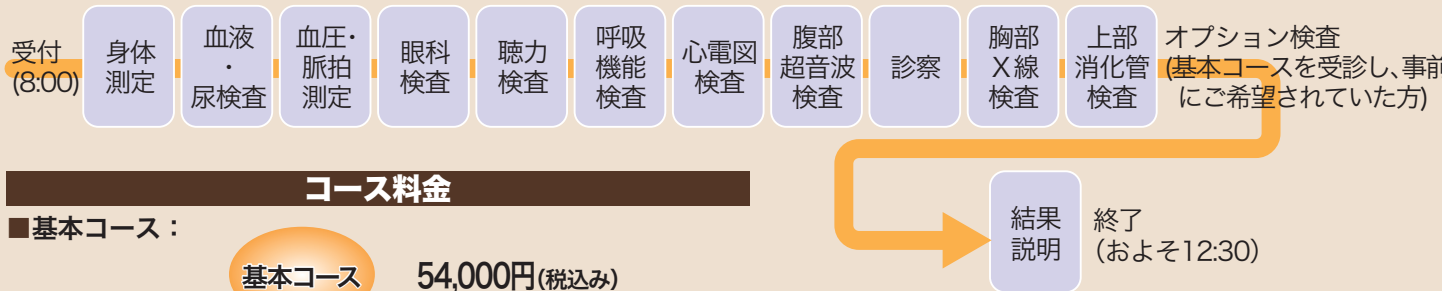
問合せ先: 予約センター電話番号 03-5343-5620(直通) 8:30~16:00(日曜・祝日除く)

完全予約制

予防医学センターの紹介

病気の早期発見と予防のため、充実した医療機器と経験豊富なスタッフによる高度な検査を提供いたします。また、病院併設型ドック機能によるフォローアップ体制が充実しています。

基本コースの流れ(所要時間約4時間30分)



※検査の順序は、状況により前後します。

コース料金

■基本コース：
基本コース 54,000円(税込み)

さらに詳しい検査を希望される方へ

■肺コース(喫煙する方にお勧め)

基本コース + 胸部CT検査 70,200円(税込み)

■脳コース(脳疾患の予防・早期発見)

基本コース + 頭部MRI・MRA検査 91,800円(税込み)

■男性向け充実コース(男性特有の病気を詳しく調べたい方)

基本コース + 腫瘍マーカー(肝臓がん、胃がん、前立腺がん等) + 前立腺MRI検査 101,520円(税込み)

■女性向け充実コース(女性の気になる病気を調べたい方)

基本コース + マンモグラフィ + 子宮頸部・体部細胞診 + 経膈エコー + 血液検査腫瘍マーカーセット(肝臓がん、胃がん、卵巣がん等) 85,860円(税込み)

*その他コース、オプションを多数ご用意しております。詳細は予防医学センターまでお問い合わせください。



ご予約・お問合せ先/ 予防医学センター(9階)
受付時間/ 月曜日~土曜日 10:00~16:30
電話番号/ 03-5343-5750(直通)

最新型CTの紹介



当院に世界最新鋭・最高性能CT装置・東芝メディカルシステムズの320列エリアディテクターCTの最新モデルが全国に先駆けて導入されました。

一番の特徴は一回転で160mm範囲・320枚の画像が0.275秒で撮影可能となることで、従来CTに比べ、検査時間が飛躍的に早く、広範囲の撮影が可能となり、今までは困難な撮影や従来には無かった、さまざまな検査が行えるようになりました。

- 特徴①** これまでは動きがあって撮影困難であった心臓の血管も鮮明な画像で診断可能になります。
- 特徴②** 今までの血管3D画像に時間情報を加えた4D検査が可能になり、血管病変や急性脳梗塞の治療に大いに役立ちます。
- 特徴③** 従来CTより少ない放射線被ばく量で高精細・高画質になり、小児や救急患者・呼吸の止められない患者さんなどにも対応できます。質の高い検査を提供しながら、患者さんの負担を軽減することが可能です。

当院はひきつづき安全で質の高い医療を提供し続けて参ります。

毎月 **22** 禁煙の日
毎月22日は「禁煙の日」。
「禁煙の日」とは？

2010年(平成22年)2月22日、禁煙推進学術ネットワークでは、スワンスワン(吸わん吸わん)で禁煙を！をスローガンに、毎月22日を「禁煙の日」として、日本記念日協会に登録しました。

区民健康講座のご案内

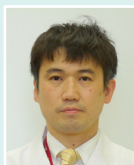
地域の皆様を対象に医療の様々な分野と健康の知識について
当院の医師がわかりやすく解説する健康講座を開催しています。

第71回 5月14日(土)

テーマ

認知症 ～もの忘れが気になったら～

神経科部長 古川 俊一



講演後には、皆様からのご質問も承ります。
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

**受講料
無料**

◆時 間： 10:30～11:30(開場10:15)

◆場 所： 東京警察病院 9階 大会議室

◆参加申込： 経営企画課へお申し込み下さい。

① 電話：TEL 03-5343-5611(内線14551)

受付時間：8:30～17:00(日曜・祝日除く)

② FAX：ホームページよりFAX用紙を印刷頂き送信して下さい。

FAX 03-5343-5612

※電話番号・FAX番号をお確かめのうえ、お間違のないようお願いいたします

※各回とも定員になり次第、締め切りとさせていただきます

※当日、お車の方は病院の駐車場をご利用下さい(30分/100円)

参加者の声

●近く手術の予定があるのでとても参考になった。●様々な分野を受講して、予防と治療に役立てたい。●生活習慣の大切さがよくわかりました。

過去に開催されたテーマ

●人工関節～痛みなく歩く～●慢性閉塞性肺疾患について～肺年齢を知って、ながえしめしよ！～●逆流性食道炎について～胸やけしめしよ！～●膝の人工関節置換術について



「提案箱」の紹介

「提案箱」を通じて、当院に対するご意見・ご要望など貴重な声をお寄せくださり、いつもありがとうございます。

平成27年1月1日から12月31日までに頂いたご意見やご要望を紹介します。

ご意見・ご要望

対応策

●2階の血圧計の横に荷物カゴの設置と、血圧測定場所がいつも混んでいるので、1階にも設置をお願いします。

2階各診療科受付横に荷物置用のカゴを設置致しました。さらに、1階公衆電話ボックス横に血圧計と荷物置用のカゴを設置致しました。ご利用、よろしくお願い申し上げます。

●病室洗面台にあるハンドソープが目詰まりして四方八方へ飛び散ります。泡のハンドソープに替えたらいかがでしょうか。

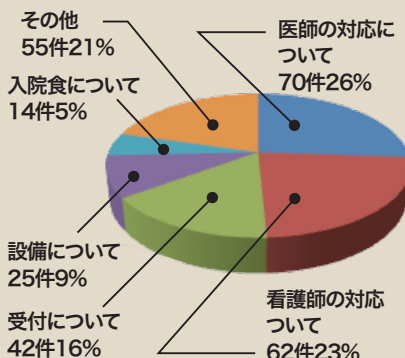
ご指摘、ありがとうございます。目詰まりしない泡タイプのハンドソープに変更を致しました。ご使用下さるようお願い申し上げます。

●採血室の待合室が狭く、外で待っていることもあるので、部屋の外にも呼出し番号が分かる様にしていきたいです。採血の看護師が、外まで呼びに行くのも大変だと思うし、時間ももったいないです。

ご不便をおかけしましたが、採血室の前に採血待合案内モニターを設置し、待ち時間も表示いたしました。モニター表示を有効にご活用して頂きますようお願い申し上げます。



平成27年ご意見の内訳 (受付総数268件)



診療のご案内

受付
時間

月曜日～土曜日 午前 8:00～11:30
午後 12:30～16:00

■ 自動再診受付機 稼働時間……7:30～16:00

■ 自動入金機 稼働時間……8:30～17:00

※防災センター自動入金機:24時間稼働

■ 休診日：日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)



レストラン「憩」

9F

営業時間：7:30～18:00



ナチュラル・ローソン

1F ATMあり

営業時間：6:00～21:00

案内地図



■ 屋外駐車場 119台 一般料金：200円/30分 受診者料金：100円/30分

理念

私たちは、医療の質の向上と患者さまの
満足を目指し、日夜努力いたします

基本方針

- 私たちは、患者さまの権利と意志を尊重し患者さまの立場に立った医療を実践します
- 私たちは、常に医療モラルと医療レベルの向上に努め、良質で信頼される医療を提供します
- 私たちは、地域の皆さまの信頼のもと、地域医療の発展に貢献します
- 私たちは、医療を通じて職域をサポートし社会の安全に寄与します
- 私たちは、患者さまが安心して療養に専念していただけるよう、健全な経営を推進します

患者さまの権利と責務

● 基本的権利

良質で安全な医療を、
等しく受けることができます

● 情報を得る権利

十分な説明と情報提供を受けることができます

● 自己決定と選択自由の権利

自己の意志に基づき、治療を選択すること、
あるいは拒むことができます

● 情報保護の権利

個人の医療情報ならびにプライバシーは、保護されます

● 責任と義務

他の患者さまの診療、ならびに医療従事者の業務を
妨げるような行為は、慎んでいただきます